

さらなる充実を求め政策提言へ

昨年12月議会に引き続き、平成24年度予算編成を念頭に、議会として今後の行政施策立案および事業執行にあたり、さらなる充実を求めるため、次の政策提言をしました。

1 福祉施設などの充実

若い人たちが安心・安全に出産し、明るく元気に子育てができるように医療機関とのネットワークの構築を求めたい。お年寄りが元気に安心して生活できるように介護予防事業の充実に努められたい。

2 防災体制の

強化・充実

このたびの大震災を教訓に、防災センターを核とした町防災計画を早期に策定し、地域防災組織とも連携を強化するなど、災害に強いまちづくりに努められたい。

3 職員の資質向上と

行財政改革の推進

職員の民間交流や研修の充実による資質の向上をは

かるとともに、町民ニーズに対応できる適正な人材配置を行い、経費節減なども含めて運営改善や事務の効率化に努められたい。

4 地域高規格道路

米沢・白鷹ルートについて

荒砥橋の架け替えは実施に向けた計画段階に入っているが、白鷹町の西部を通る長井・白鷹間の道路計画が示されていません。関係市町と連携のもと、早急ルート決定に努められたい。

5 白鷹町産業の

活性化策の構築

町産業センターを核とした農・工・商・観の連携による第6次産業の確立をはかり、遊休農地の有効利用を含め、町産業のさらなる活性化に努められたい。

23年度内に実施設計を発注

9月12日の総務厚生常任委員会、子育て支援拠点施設整備事業の進捗よく状況の説明があり①基本構想策定の委託業者が指名競争入札で(株)本間利雄設計事務所に決定したこと②年度内に実施設計を指名競争入札で発注すること③統合保育園(蚕桑・鮎貝)・常設の子

育て支援センター・放課後児童クラブ(学童保育)の運営は、社会福祉協議会にお願いすること④子育て支援センター・放課後児童クラブの施設は、町が設置する施設に補助があり、財源面で有利なので町が整備することとした。



すこやかあそび広場 (健康福祉センター)